

## 令和元年度 第6回赤磐市教育委員会定例会議事録

- |   |       |                       |              |
|---|-------|-----------------------|--------------|
| 1 | 開会日時  | 令和元年 9 月 1 9 日 (木)    | 午後 3 時 0 0 分 |
| 2 | 閉会時間  | 午後 3 時 5 3 分          |              |
| 3 | 会議場所  | 赤磐市立中央公民館 2 階 第 2 会議室 |              |
| 4 | 出席委員  | 教 育 長                 | 内 田 惠 子      |
|   |       | 教育長職務代理者              | 大 崎 陽 二      |
|   |       | 委 員                   | 山 本 賢 昌      |
|   |       | 委 員                   | 平 松 由 香      |
|   |       | 委 員                   | 遠 藤 益 恵      |
| 5 | 説 明 者 | 教 育 次 長               | 藤 井 和 彦      |
|   |       | 教育総務課長                | 安 本 典 生      |
|   |       | 学校教育課長                | 家 森 康 彰      |
|   |       | 社会教育課兼<br>スポーツ振興課長    | 土 井 道 夫      |
|   |       | 中央公民館長                | 杉 原 泉        |
|   |       | 中央図書館長                | 矢 部 寿        |
|   |       | 中央学校給食<br>センター所長      | 久 山 勝 美      |
| 6 | 書 記   | 教育総務課<br>主 幹          | 金 谷 紀 子      |

## 議 事

### 1 教育長等の報告

- 公 開 教育長の報告について
- 公 開 10月の教育委員会行事予定について
- 公 開 図書館「サマータイム」の実施について
- 公 開 学校給食業務に係る民間事業者への業務委託説明会について
- 公 開 ニュージーランド代表女子ホッケーチーム事前キャンプについて

### 2 その他

- 公 開 ニュージーランド代表女子ホッケーチームオリンピック出場決定について
- 公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○内田教育長 それでは、ただいま定刻の午後3時となりました。出席委員が定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

これより令和元年度第6回赤磐市教育委員会定例会を開会します。

本会の議事録に署名する委員として、大崎委員を指名します。

本会の議事録作成の職員として、教育総務課金谷主幹を指名します。

前々回、令和元年7月25日開催の第4回教育委員会定例会の議事録につきましてお目通しをいただき、ご異議等がなければご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、第4回教育委員会定例会の議事録につきましてはご承認をいただいたということで取り扱いをしてください。

続きまして、議事に移りますが、本日の会議に付議された案件は、(1)教育長等の報告、(2)その他についてです。

それでは、(1)教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について報告いたします。

1枚おめくりください。

まず、8月22日は、総合教育会議、教育委員協議会、教育委員会定例会と一日をかけて大変お世話になりました。また、貴重なご意見をありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

続いて、24日土曜日には史跡シンポジウムがありました。これ、4時間に及ぶ講演とか対話とかあったんですけども、大ホールが満席という大変好評なシンポジウムでした。最後まで熱心に聞いてくださっていました。歴史を楽しく語ってくれる、飽きることなく聞き入ることのできる講師の方々なので、すごく4時間という時を忘れるぐらいのものだったので、リピーターとか歴史好きの人には大変魅力的な会なんだろうなというふうに感じました。

8月26日月曜日には中央公民館で5会場での最後の学校給食説明会を行いました。4名の参加で計26名となったわけですけども、詳細につきましては後ほどセンター長のほうから報告させていただきます。

ずっと行って、9月12日に定例の毎月行っている校園長会があったんですけども、場所がエコプラザあかいわでありました。これを何で取り上げたかいうていったら最後

に、ここは5Sに取り組んでいると。5つのS。整理、整頓、清掃、清潔、じゃ、あとの一つは、いうて言われました。一瞬そのときにわからなかったんですが、下を見て入り口を見てわかりました。習慣。整理整頓をして清掃すれば、常に清潔である。これを習慣づければいつもきれいになっているという、この5S運動ということなんだそうです。身につまされるなと思いながら見てきましたが、参考になればと思ひまして報告させていただきました。

では、これらの報告について、質疑、ご意見はありませんか。

○山本委員 はい。

○内田教育長 はい。

○山本委員 史跡シンポジウムなんですけど、市外から来られた人もたくさんおられるんですね。きっと。

○内田委員長 社会教育課長。

○土井課長 はい。半分ぐらいは市外から。いつもシンポジウムをしても市外からかなり来られるということで、今回は若い方からお年寄りまでということで幅広い層で、先ほど教育長が言われたように4時間に及ぶシンポジウムでしたけれど、やっぱり企画いうんですか、山陽団地の発掘50周年ということで、常に担当のほうやっぱり皆さんに興味を引かれるような内容でお願いしたいということでそれぞれ講演者を呼びまして、講演者の中でも打ち合わせをしながら、皆さんにやっぱりシンポジウムに興味を持ってもらうようにしていこうということで、そういうふう講師の方を選ばさせていただいてさせていただいたということでございます。

○内田教育長 題が弥生人はなぜ丘に。

○土井課長 上で住んだかいう。

○内田教育長 上に住んだかということです。海辺とかそういう低地が多かったのに、山陽団地は丘陵地帯になっているので、そういうテーマで行っていました。

ほかにはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 では次に、10月の教育委員会行事予定についての報告を求めます。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本。

それでは、資料のほう2ページ、3ページをお願いいたします。

令和元年10月の教育委員会行事につきまして、各所属から報告を申し上げます。

まず、教育総務課からは、2ページの一番左の教育委員会行事でございます。

まず、10月4日になりますが、14時30分から庁議で教育長の出席でございます。

それから10月5日土曜日、市内幼稚園の運動会、9時から開会予定でございます。集合のほうは8時45分までとなっています。教育長、委員の皆様が出席予定でございますので、よろしくをお願いいたします。

続きまして9日水曜日、教育委員会所属長会10時から、14時から校長会です。

それから、12日土曜日が文化祭・芸術鑑賞の集いが13時から。

14日月曜日、スポレクフェステ赤磐のほうは9時から山陽ふれあい公園です。

それぞれ教育長の出席でございます。

続きまして3ページ、17日木曜日、教育委員会協議会を14時から、教育委員会の定例会を15時からの予定でございます。教育長、教育委員の皆様の出席でございます。よろしくお願ひします。

続いて24日木曜日、防火ポスター審査会、15時から。

29日、教育長連絡会議、13時30分から。

それぞれ教育長の出席でございます。

教育総務課からは以上でございます。

○家森課長 教育長。

○内田教育長 学校教育課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

学校教育課の10月の予定を説明いたします。

まず、10月1日、小学校運動会予備日、豊田小学校以外がその日になってます。

それから2日、赤磐市科学研究発表会が笹岡小で13時から。

3日、第1回教育支援委員会が13時30分からあります。

4日、5日にかけて、中学校で感謝祭または学校祭、文化祭というものがあります。

そして、5日は幼稚園の運動会です。そちらにちょっと誤字が、変な字が1字まじっています。幼稚園運動会、申しわけありません。

7日は、その幼稚園、中学校の振替休業日になっています。

8日、園長会が13時半から。学校教育課のほうに入ってなくて申しわけないんです

が、小・中学校の校長の中間面談が13時から入っています。

9日、校長会が14時から。

10日、中間面談の続きが午前中9時から入っています。

それから、11日金曜日、ここで赤磐・加賀の中学校の音楽会になっています。また、11日に山陽幼稚園と山陽小学校、それから17日に桜が丘小学校、18日には桜が丘幼稚園、21日には高陽中学校、25日にはひかり幼稚園、それぞれの要請訪問が入っています。

15日は山陽北小学校、それから24日山陽東小学校、28日には石相小学校で初任者の訪問の研修が入っています。

それから、23日水曜日、赤磐市の陸上記録会が環太平洋大学であります。

それから、26日土曜日が東部陸上記録会の予定です。

29日、31日、それぞれ新学習指導要領に関する新教育課程の説明講習会。家庭科、算数がそれぞれ中央公民館で予定されています。

以上です。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 社会教育課長兼スポーツ振興課長。

○土井課長 はい。それでは、社会教育課・スポーツ振興課、あわせて説明させていただきます。

まず、社会教育課のほうは別紙を見てやってください。

まず、10月11日で資料館の企画展ということで、山陽郷土資料館で10月11日から12月8日まで企画展をする予定でございます。あと、その日にPTAの指導者研修会の講義が和気のサエスタのほうで13時からあります。

10月13日、これ50周年記念の関係で山陽団地のウォーキングを9時半からさせていただきます。

あと、裏をごらんください。

10月23日、あと29日、31日と就学前の子育て講座ということで、それぞれ山陽東小、山陽北小、山陽西小ということで、順次小学校においてしていく予定でございます。

あと10月24日、城南ふれあいセンターで健康教室を行います。

あと10月28日に親プロということで、山陽小学校のほうで午後からするようにして

おります。

今度はスポーツ振興課のほうの行事予定ですけど、もとの資料を見てください。

10月5日土曜日、小学校ドッジボール教室ということで、山陽ふれあい公園のほうで10時からするようにしております。また、翌月にドッジボール大会を考えてます。

あと10月14日、スポレクフェステ2019ということで、委員の皆様のご出席も間もなく案内を出させていただきますので、ご予約のほどよろしくお願ひしたいと思ひます。

それから次のページで、書いてないんですけど10月29日の火曜日なんですけれど、一応12月に全日本のホッケーの選手権大会がまた赤磐市であるということで、NHKがまた12月8日に女子の決勝の放映をするということで、その下見に来るとということで29日の昼からNHKが下見に来て現地調査ということで打ち合わせをさせていただくようにしております。

以上、社会教育課・スポーツ振興課から説明させていただきました。

○内田教育長 中央公民館長。

○杉原館長 はい、中央公民館杉原です。

では、公民館の10月の講座について、主なものをピックアップいたします。

まず、4日、赤坂公民館主催の星空探検隊を石相小学校の屋上で開催。小学生から中学生の親子が対象となっております。

5日、竜天天文台で無料観望会。

6日、中央公民館の親子で遊ぼうは、山陽ふれあい公園のほうで自然と遊ぼうをテーマにフィールドビンゴというのをを行う予定にしております。

それから9日、熊山公民館で元気もりもり講座を開催。

10日、西山公民館で剪定入門講座を開催いたします。こちらのほうは赤坂レイクサイドカントリークラブのほうで剪定の基本を学ぶこととしております。

それから12日、高月公民館で干し柿づくりの教室を開催します。

また18日、西山公民館で、親子で楽しむベビーマッサージ教室を開催いたします。こちらのほう、ゼロ歳児と保護者、1から3歳児と保護者を各10組ずつ対象に募集する予定にしております。

それから19日、20日、2日間ですが、高月公民館、吉井公民館で公民館まつりを開催いたします。いずれのお祭りのほうにも中高生の地域活性化事業に参加している中高生

が参画する予定になっています。

それから25日、山陽公民館で倉敷往来と道中文化財探訪を開催いたします。こちらのほう周匝神社から赤磐市最北端のコースをウォーキングをしながら歴史を学ぶということで実施する予定です。

最後、27日、赤坂公民館でネイチャーサイエンス教室を開催いたします。

以上です。

○矢部館長 教育長。

○内田教育長 図書館長。

○矢部館長 中央図書館矢部です。

図書館の10月の行事について説明いたします。

まず、定例の行事ですが、各館のおはなしかいがあります。

それから、19日土曜日のきらり☆しあたー、偶数月ということで大人向けの内容です。

それから、31日木曜日に山陽保健センターでブックスタートを実施いたします。

定例以外の行事としては、11日金曜日から13日日曜日までの予定でリサイクルブックフェアを開催します。

それから、17日木曜日と24日木曜日に歴史講座を開催します。今年からちょっと内容を変えまして、17日が映画の歴史、それから24日がテレビの歴史、それから11月になりますが、11月7日の第3回目、最後が映画とテレビのもう一つの楽しみ方ということで、17日が中央図書館、24日がくまやまふれあいセンター、11月7日が吉井図書館ということで実施いたします。

それから、読み聞かせとして、11日金曜日に山陽北幼稚園、18日金曜日にあすなろ子育て支援センターで実施の予定です。

図書館からは以上です。

○内田教育長 学校給食センター長。

○久山所長 はい。給食センターのほうの10月の予定を説明いたします。

10月2日、栄養士会ということで、中央給食センターで1時から3センターの栄養士が集まりまして、11月の献立のほうを中心に協議をいたします。

給食センターは以上です。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

山本委員。

○山本委員 スポレクフェステなんですけど、ちょうどこの日に地元の神社の祭りがあ  
りまして出席できないのでおわび申し上げます。

○土井課長 わかりました。ご苦労さまです。

○内田教育長 10月は地域でお祭りもまた行われるのではないかと思います。

ほかにはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、ほかにはないということで、次に移ります。

次に、図書館サマータイムの実施についての報告を求めます。

○矢部館長 はい、教育長。

○内田教育長 中央図書館長。

○矢部館長 図書館のサマータイムの実施の結果について報告させていただきます。

4ページをごらんください。

赤磐市立図書館では「暮らしに役立つ図書館」を目標としておりまして、運営に工夫と  
改善を加えてサービスの充実を図っております。その一環として、図書館条例施行規則を  
改正してサマータイムを昨年から本格導入、本格実施しております。

今年度につきましては、実施期間は6月1日土曜日から9月1日日曜日までとしており  
ます。通常というか規則では8月31日までと基本的にはなっているんですが、31日が  
土曜日、続く1日が日曜日ということで、実質的に9月1日も夏休みというふうにみなし  
て9月1日まで延長して実施しました。

時間のほうで延長時間ですが、中央館のほうでは午前9時から10時まで、それから夕  
方につきましては6時から7時まで。木曜日につきましては、サマータイム期間にかかわ  
らず、午後8時までの開館としております。それから、地区館のほうでは午後はなくて午  
前9時から10時までを延長時間として実施しました。それから、延長時間ではないんで  
すけれど、期間の間は最終の金曜日の館内整理の日も開館しております。

中央館につきましては、本年度からカウンターの位置、カウンターの位置というのが入館者  
数をとる位置を変えております。

7ページの見取り図をごらんください。ちょっと横に向けていただいて、これは図書館  
のパンフレットなんでちょっとほかのこともいろいろ書いてあるんですが、右側の中ほど  
に㊸というふうに書いてあります。入り口が2カ所あって、風除室を通過して㊸のところの

自動ドア、ここで入館者数というのはとっております。従来とっていたところですが。今もとっております。そこから入って左手、掲示・展示コーナーと書いております横にBと書いたところがあります。ここにBDSゲートというのを設けておりまして、これは以前からあったんですけど、貸し出しの処理をしていない図書を持ち出そうとするとICタグで反応してちょっと音が鳴るというのがBの箇所です。今まではなかったんですが、昨年度の2月に図書館システムを入れ替えたときに、Bのところでも入館者数というか人のカウントをとれるようにしました。図書館の入館者数というのをカウントしようとする、やはりAのところをとるべきなんですけれど、Aのところだと時間ごとに職員がカウンターを見て表に数を書き込むということになって、非常に煩雑で、やはり時間が少し遅れたり事務所を空にする必要があればちょっと早目につけたりということになってしまいますが、Bだと機械でとってますので、1時間置きに人数をとることができます。ということで、本年度からこちらの報告ではBでカウントした数を上げさせていただこうと思っております。

というのを踏まえていただいて、4ページに戻っていただきます。

一番上の表で、元年度とありますところからBでとった数となっております。27年度から30年度につきましてはAの場所とっておりますが、元年度のほうがはっきり入館者数というかこのカウント数が多くなっております。これにつきましては、トイレであるとか自動販売機のほう、そちらへ行って戻ってきた場合にカウントするというので数は多くなっております。ただ、傾向としましては、利用者数としては6月、7月、8月と多くなっておりますので、これはやはり夏休み期間で時間延長とした効果が出ているものと考えております。

それから、延長時間の夜のところを見ますと、平成30年度6月ですと1,008となっております。これはちょっとイコールの条件ではないんですが、全体の1万3,437からすると7.5%ということになります。令和元年度を見ますと、延長の夜の部分が758、これは全体の1万8,657からすると4.1%ということになります。ということから考えると、傾向もそう大きくは変わってないものと考えられますので、そのコメントに入れておりますが、18時以降は館の本体と書いておりますが、要するに図書がある場所です。そちらではないところを利用している人が多かったのかな。自動販売機の前の席であるとか、あるいはちょっとトイレであるとか、そういうことの利用が結構あったものと考えております。

それから、その下の表の地区館のほうに移ります。地区館ですが、地区館についてはカウントは以前と変更ありません。まさに図書館に来られた方というのを数えております。こちらは地区館全体としてはちょっと傾向というのがつかみにくいような結果になっております。赤坂については、8月の延長を除いては全体的に低調でした。熊山はちょっと増減がまちまちで、ここが一番傾向というのが判断しにくい結果となったかと思えます。それから、吉井は全体的に増加の傾向となっております。特に夏休み期間の増加が顕著とされます。昨年度からの展示等の効果が出たものと考えております。

それから、5ページのほうをごらんください。グラフが大分小さいんですが、ざっとのイメージで見ていただければと思います。こちら、上半分が中央図書館なんですけれど、こちら来館者数と同様に夏休みが始まってから貸出者数が増えているというふうに考えております。従来からの傾向ではあるんですけど、午前はそれなりに、それなりにというのもおかしいんですが、利用者の数もある程度あると思うんですけど、19時から20時はもちろん少ないんですが、18時から19時の間、延長した間についても思ったほどは利用がないのかなと。ここでもう少し利用を期待してるんですけど、案外少ないというふうに思っております。

それから、下半分の赤坂図書館です。赤坂図書館のほうでは昨年度は延長時間9時から10時です。貸出者数は増えていたんですが、今年はまた平年並みに戻っております。昨年度増えたということは、それだけの利用者さんがあったということなんで、ポスター、それからホームページあるいは広報等で周知はしているつもりなんですけれど、窓口で声かけをすとかポスターをもう少し目立つものに変えとか、そういう周知に力を入れて定着していくようにしたいと考えております。

また1枚めくっていただいて6ページで、上半分の熊山図書館です。こちらは昨年度と比べると、全体的にということで延長時間での貸出者数は増えております。ただ、夏休み期間がどうかにかが余り関係ないような数になっております。6月、7月、8月が余り変わらないような数字、特に7月が一番少ないような結果になっていて、ちょっとこれは意外というか何でかなと考えております。

それから、吉井図書館ですが、こちら7月が延長時間としては最も少ない月となっております。8月につきまして、昨年度貸出者数がこれもなぜか減っていたんですけど、今年ももにに戻ったのかなというふうに見ております。

ちょっと大まかな説明ですが、サマータイムの実施については以上です。

○内田教育長 ただいまの説明、報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

山本委員。

○山本委員 延長時間にしか来れない人が延長時間に来てくれると非常にありがたいことだと思うんですけど、どこでも来れる人がたまたま延長時間に行こうかといったら、それはそれで便利なんですけど、どっちかという延長時間しか来れない人がそこに来てくれるというのが一番意味があると。それを統計的に分けられるかみたいな気がするんですけど、なかなか難しいでしょうね。

○矢部館長 その方がどうであったかということですね。

○山本委員 そうですね。アンケートか何かとってみて、その時間開いてたから行けましたみたいなのが多かったらやる意味があるな思うんですけど。いつでも行ける人がたまたま開いてたからでは、余り、意味がないことはないんですけど、どっちかというに行けない人が行けるようになるのがいいのかなと。それがわかるような何かアンケートをとられるといいかなと思うんですけど。

○矢部館長 そうですね。

○内田教育長 中央図書館長。

○矢部館長 中央図書館矢部です。

そうですね。アンケートの実施でしかとれないのかなと思うんですけど、今アンケートについてはサマータイムが終わった後にとってるんですけど、さっきおっしゃる内容だと、どちらかというアンケート実施中にお聞きしたほうが聞きやすい内容かなと考えております。ちょっとそこら辺も考えて、アンケートについては、来年度以降になってしまおうんですが、検討したいと思います。ありがとうございます。

○山本委員 それからもう一つ。

○内田教育長 山本委員。

○山本委員 カウントの仕方が変わって来館者数が増えたり減ったりしてるみたいなんですけども、公式に発表する場では何かトイレに出たり入ったりするたびに増えたのをこれだけ来ましたという発表するのはどうもどうなのかなと思うんですけど、そこはどういうふうにされようと思ってるんですか。

○内田教育長 中央図書館長。

○矢部館長 ここではサマータイムの効果の検討の材料ということでBの地点での数を上げております。延長について、延長か通常の時間かについての区別はちょっとできない

んですけれど、入館者数ということで統計を出す際にはAのところまでカウントしたものを  
出すようにします。ただ、これは1日単位でしかとってないんですけれど、そういうふう  
に考えてます。

○山本委員 ありがとうございます。

○内田教育長 ほかにありませんか。

大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 大崎です。

私も夏休みに時々赤坂や吉井の図書館とか中央図書館、様子をのぞきに行くんですけど  
も、例えば中央図書館、午前中が結構人が多いんですけど、やっぱりお年寄りの方がたく  
さん目につくんですけども、それ以外の地区館のほうはどっちかいうたら小学生とか中  
学生とか子ども連れ、そういうようなのが目につきました。毎日行って朝から晩までおっ  
たわけじゃないんですけども、やっぱり中央図書館は午前中が多いというのはやっぱりお年  
寄りの方がたくさん利用してくださっとんかなという感想です。違うとったらごめんなさ  
い。

○矢部館長 はい。

○内田教育長 中央図書館長。

○矢部館長 中央図書館長矢部です。

そうですね。おっしゃるように地区館のほう子どもさん、来てくれることが多い。大  
体の感じでそういうふうに思えると職員のほうからも聞いております。中央図書館なんで  
すけれど、9時の開館のときに扉が開くのを待っているのは、やはり高齢者の方が多いで  
すが、小学生、中学生とか小学生あたりはどちらかというと9時の開館からもうちょ  
っと時間がたってから、10時等になってからのほうがむしろ多いのかなと。ごめんなさ  
い、これも見た感じなんですけど、そういうような傾向があるように思います。

○内田教育長 あわせて、午後の傾向ってわかるんですか。午後の利用者傾向。

○矢部館長 はい。午後、夏休みになると子どもは結構多いです。やっぱり涼しいから  
というのはあると思うんですけど、長くいる子は結構何時間かいるように見えます。た  
だし、やはり御飯どきということだと思っんですけど、通常の開館時間というよりは御  
飯どきとかそういうことだと思っんですけど、6時を過ぎるとぐっと減る感じがします。

以上です。

○内田教育長 ありがとうございます。

ほかにご意見はありませんか。

遠藤委員。

○遠藤委員 遠藤です。

図書の貸し出しということとは話が少し離れるんですけども、図書館のほうでは勉強スペースというものはあるのでしょうか。

○矢部館長 はい。学習スペースということで、ちょっとすぐにわかりにくいかもしれませんが、2階に30席ぐらいですかね、ちょっと数がすぐ出ないんですが、現実学習スペースになっているところがあります。その奥に小会議室というのがあるんですが、夏休み期間に限り、そちらもあけてます。そちらも25席ぐらいですかね。ただ、ちょっと微妙なところなんですけど、図書館の運営によっていろいろ考え方はあるようなんですが、本来は学習スペースというよりは図書館に置いてある本を見ていただく閲覧スペースというのが本来であります。子どもとか学生とかが勉強するためというのが第一ではありません。ただ、現実よその図書館でも学習スペースとして図書館を使われるのが一般的ですし、赤磐市においてもそういう希望というか、希望を確認したわけではないんですが、そういう使い方をされてるというのが現状ではあります。

以上です。

○内田教育長 よろしいですか。はい。

○遠藤委員 ちょうど夏休みという期間で、中学校からも近いですし、また駅を利用する高校生などのちょうど帰るところにこの図書館があるので、勉強スペースという場でこの図書館がもし存在するならば、とても有意義に中学生、高校生が使える場になるのではないかなと思いました。

○内田教育長 中央図書館長。

○矢部館長 ふだんから使っている、よく顔を見る利用者、小学生や中学生、高校生というのもあるんですが、夏休みはやはりそうでない顔もよく見えますので、ある程度口コミもあって広まっているんじゃないかなと。図書館で勉強できるというのは広まっているんじゃないかなと考えています。

○内田教育長 ほかにはよろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 ないようですので、次に、学校給食業務に係る民間事業者への業務委託説明会についての報告を求めます。

○久山所長 はい、教育長。

○内田教育長 給食センター長。

○久山所長 給食センター久山です。

それでは、学校給食業務に係る民間事業者への業務委託説明会についてということで、基本方針の案のほうの説明を、保護者説明会のほうを実施いたしましたので、その概要について報告をさせていただきます。

資料の8ページから13ページのほうをご覧ください。

説明会のほうは8月7日から26日において、開催場所については中学校区単位に市内5カ所の公共施設で行いました。全体の参加人数は26人でした。開催場所ごとに、質問回答形式にご意見の主なものを示しております。幾つかいただいたご意見を紹介いたします。他の保護者に安全面が疑問だと聞いていた。説明を聞いて、安全面は今までのやり方をそのまま民間へ引き継ぎ、給食をつくる人がかわるだけと聞いて安心した。また、どこかの学校のような弁当になるのではなく、今と変わらない、どの程度民間になるか資料に書いてあって心配はなくなったという意見がある一方で、何か非常事態が起きたとき、民間で瞬時に判断できるのか、市の栄養士から民間への指示系統はどうなるのか、アレルギー対応は大丈夫なのかなどのご意見をいただきました。この対応については詳細に業者選定の仕様書に明記する内容というふうに考えております。今回の説明会でいただいたご意見、要望等を踏まえて、学校給食業務に係る民間事業者への業務委託基本方針(案)を見直しを行いまして、また報告のほうをさせていただきたいと考えております。

給食センターからは以上でございます。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

山本委員。

○山本委員 説明会の参加者1名というのは保護者の方だったのでしょうか、それとも学校関係者の方だったのでしょうか。

○久山所長 教育長。

○内田教育長 給食センター長。

○久山所長 ここに示してます人数というのは、保護者の方のみの人数を上げております。

○内田教育長 ほかにはよろしいでしょうか。

平松委員。

○平松委員 平松です。

この参加人数を見させていただいて、中央給食センターが民営化になると聞いてるんですけど、1番になるからたくさん来られるとか、先だから少ないとか、そういうわけではなくて、皆さんの説明が周知されていて、皆さんが不安に思っているという声が少ないのでこの人数になったのかなと私は個人的に思わせてもらったんですが、反応はいかがだったですか。

○久山所長 教育長。

○内田教育長 給食センター長。

○久山所長 今回の説明会のご案内のほうは7月の下旬、終業式の直前に子どもさんを通して各家庭のほうにご案内のほうをいたしました。それで、8月に入ってから順番に説明会を開催したんですけども、結果がこういう人数だったんですけど、中央から始めるということでしたが4人だけという参加で、今までのPTAの役員の方とか説明会を開催しまして、大体内容のほうは周知ができていて、それで参加者が少なかったのかなというふうには思っております。

○内田教育長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 ほかにないようですので、次に、ニュージーランド代表女子ホッケーチーム事前キャンプについての報告を求めます。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 スポーツ振興課長。

○土井課長 はい、スポーツ振興課土井です。

それでは、お手元の資料の14ページ、15ページをお開きください。

先月8月5日から11日に熊山の運動公園多目的広場を中心に、ニュージーランド代表の女子ホッケーチームが来て練習をいたしました。それにつきましては、全日本の女子のホッケーチームの練習試合もありまして、実際に休みの日が1日土曜日があったんですけど、6日間で約2,500人のサポート、応援の人が来ていただきました。ニュージーランドのホッケーチームも場所貸しだけでこんなに出迎えて皆さんでサポートしていただけたとは思っていなかったということで、ここに8月5日から11日までの時系列をしとんですけど、歓迎式をした翌日には市役所のほうへニュージーランドスタッフ全員でお礼を言いに来られたということでございます。本当に場所貸しだけではなくて、うちの場

合、皆さんのサポーターに手伝っていただきながらニュージーランドの女子チームも、施設も対応もパーフェクトという喜んで帰られました。ただ、オリンピック出場が決まればということで、このときはまだ決まらずということで、オリンピックの出場が決まったら来年も来たいなということは言うておまして、そのまま帰られたということでございますけれど、その他のところでまた後ほどの説明をさせていただきますけど、本当に皆様のおかげで喜んで帰られたことをご報告させていただきます。

また、来年につきましては、よりみんなで出迎えてオリンピックが盛り上がるようにさせていただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上、報告させていただきました。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

遠藤委員。

○遠藤委員 ホッケーのボランティアに参加した中学生の保護者の方たちも、とても非常にいい経験をさせていただきましたと皆さん感謝されておりましたし、そういうご意見がたくさんありました。また、中学生の中には、夏休みの宿題の弁論にこのホッケーのことを書く子が多数おまして、またそこから発展して英語のスピーチコンテストにこのホッケーのことを書いて出るような子もおりますので、ボランティアやこのイベントに参加した子どもたちがそれぞれの自分たちのテリトリーに帰って、またそれを友達に話したり親御さんに話したりするようなことがとても多かったですので、また来年に向けてこの活動が広がっていくんじゃないかなと思います。

○土井課長 ありがとうございます。

本当にボランティアの方もホッケーに携わっとる方じゃなくて、外国の方との触れ合いをしたいということで、ホッケーに関心がない方もここへ来ていただいて、ただ、ニュージーランドの選手の方も気さくに対応してくださったということで、その辺では皆様のおもてなしがニュージーランドの女子のホッケーチームに伝わったのかなということで、喜んで帰られました。こちらの市民の方も外国の選手に触れることによってより視野が広がったり、またこういう歓迎、国の代表なんで、それで喜んでいただいたらボランティアのしがいがあったのかなと思っております、本当に皆さんボランティアの方、一生懸命、夏の暑い中やっただいて感謝感激で、それでニュージーランドのほうも喜んで帰られたということで、今年については成果があったのかなと。ただ、日本の暑さが初めてだったもんで、さくらジャパンとの試合では3試合しまして全部負けました。だから、来年に

おいては日本の暑さが事前キャンプということで、こんなに日本も世界のレベルの高い方だけじゃなくて気候についても順応せんと勝てんのかなということを身にしみて帰られたとは思いますが。ということで来年も、後から報告させていただきますけど、来たときには是非とも皆さんのまたおもてなしをしていただければなと思っていますので、よろしくお願いいたします。

○内田教育長 ほかにはありませんか。

平松委員。

○平松委員 事前キャンプの前に応援Tシャツをつくられたと思うんですけど、それがとても好評で、あっという間に売り切れたと聞いてます。そこで市民の方が、欲しかったという声がすごく聞かれて、数がとても難しいかとは思いますが、来年にもしつながるのであれば、来年、数をよく検討して、またみんながそれを着て応援できるような雰囲気をつくれるといいかなと思いますので、是非よろしくお願いいたします。

○土井課長 ありがとうございます。

この限定Tシャツの500ということで、売れ残るかなと思ったら3日間で売れまして、それで皆さん着て応援しに来てくださるかなと思ったら、皆さん来てくださって、それがいい、だんだん結果につながって、来年度も市民の皆さんで応援していただけるように、そういう同じ思いのものを身につけて頑張って応援できたらなと思っていますので、また今のご意見で来年度予算に反映させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○内田教育長 ほかにはよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 ありがとうございます。

それでは、これで、(1)教育長等の報告については終わります。

では次に、(2)その他の案件に移ります。

ニュージーランド代表女子ホッケーチーム、オリンピック出場決定についての説明をお願いします。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 スポーツ振興課長。

○土井課長 はい、スポーツ振興課土井です。

それでは、16ページ、一番最後のページをお開きください。

ニュージーランド代表女子ホッケーチームのオリンピック出場決定ということで、この9月5日から8日にかけてオセアニアカップということでニュージーランドがオーストラリアと対戦いたしまして、1勝1敗1分けということで、得失点差で何とかオリンピック出場を勝ち取ることができました。これによりまして、来年度、ほんなら必ず赤磐に来てくださるんかいうのはまだ未定のところではありまして、それを来ていただくべく、今後におきましては向こうのホッケー協会と連絡を密にしながら、来年度に向けて是非とも来ていただくように協議して、直前キャンプの実現に向けて取り組んでいきたいと思しますので、皆さんもまたご協力方よろしくお願ひしたいと思ひます。

まずはニュージーランドがオリンピック出場が決まったということでご報告させていただきました。

以上です。

○内田教育長 ただいまの説明に対し、質疑はありませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

次に、その他の案件が何かありますか。

○山本委員 済いません。

○内田教育長 山本委員。

○山本委員 さっきの図書館で勉強するスペースの話があったんですけど、今公民館も若干やってくれてると思うんです。それプラス冷房が各学校についたの、各学校に夏休みの一定期間を1つの教室だけ冷房をつけて学習スペースとして解放していただいたら高校生でも、小学校が解放してくれると、割と近所にあるから高校生とか中学生とか行って勉強しやすいのかなと。家におるとどうしてもテレビを見たりして気が散るから、そういう学習スペースが各小学校にあればいいのかなとちょっと思ったので、検討してみただければありがたいなと思ひます。

○内田教育長 ありがとうございます。

○家森課長 学校教育課の家森です。

夏休み期間中ということで検討のほうは考えたいと思ひますが、教員の働き方改革とかさまざまな問題があるので、ちょっと調整していきたいと思ひます。

○山本委員 地域の学校支援ボランティアを、多分教えるのは難しいので、そこにおつ

て話をするだけならするかもしれませんが、それも活用していただければと思います。

○家森課長 はい。

○内田教育長 ありがとうございます。

ほかにはよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、その他の案件についてお願いします。

○安本課長 はい。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 それでは、次回の定例会、よろしいですか。

○内田教育長 はい。

○安本課長 開催日についてということで、来月につきましては令和元年10月17日木曜日、午後3時から定例会をお願いしたいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○内田教育長 それでは、次回の定例会開催日を10月17日木曜日午後3時からに決定することにご異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 異議なしと認めます。

それでは、次回の教育委員会定例会は、令和元年10月17日木曜日午後3時からと決定いたします。

以上をもちまして本会に付議されたすべての案件が終了となりました。

これをもちまして令和元年度第6回赤磐市教育委員会定例会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。